



福山市立大学研究生で学び直し!! 連載

村上 栄二です。



記事詳細はこちらから

プロフィール

りじょう幼稚園、福山市立新涯小学校、福山市立誠之中学校、私立近畿大学附属高等学校福山校近畿大学法学部経営法学科を卒業。大学卒業後、有限会社DC開発研究所にて代表取締役のほか、大阪市会議員(1期)を務める。2015年6月からは「地元に戻りたい」想いで福山に戻る。広島県議会議員。

意見広告



2017年4月10日号掲載

福山駅のポテンシャル

研究生 村上栄二の / 研究課題

背景

少子高齢化による内需縮小・財政悪化に税収減は容易に想像が出来る。

この時は市長選挙敗戦後という事もあり、2020年から

急激に悪化する事が経済予測を行っており、2020FUKUYAMAというテーマで連載開始した。当初から反対した加茂工業団地第二期完成時2023年頃にテナント埋まるのだろうか? 話は本題になるが、経済レポート初稿は【福山駅は年商137億円、年間1460万人が集まる優れたエリート駅】を再考する。

出張族にとって最高のダイヤ改正

みずほが福山駅に新たに上下各2本停車する事となる。私個人としては17時47分広島発、18時11分福山着の次は18時39分広島発、19時02分福山着しかなくて、会合まで40分程度の時間をロスに使っていたが、今回のダイヤ改正で広島駅から17時42分発・17時50分発・18時12分発・18時42分発と、ギリギリまで広島県庁で仕事出来るダイヤになり大変ありがたい。

福山駅裏は基本的に賛成

- ・駅裏、駅前含めてUBER・MOVなど新しい情報技術を考えてもバスやタクシーが停留して駅前の一等地が有効活用できていないことや、無機質なアスファルトの空間が広がっている景観の方が問題だと感じます。
- ・福山市は3月に予定していた説明会も新型コロナの影響で5月頃に延期予定。
- ・私の政治信条【すべての人を納得させる事は出来ないが、すべての人に説明責任を果たす義務がある】を忘れてはならない。

JRが福山駅にみずほを2つ停車させる意味と背景

- ・2016年中国地方売上第3位で年商換算すると137億円、更に年間乗降客1460万人で大阪USJ来園者数より70万人多いエリート駅と紹介。
- ・2018年は、年商156.5億円、年間乗降客1526万人と順調に伸びている。
- ・駅裏開発にホテルと駐車場を整備する事からもJR西日本のマーケティングが福山市に観光を含めて勝算ありだと踏んだのでしょう。
- ・駅前でサンステ(JR西日本経営)は独り勝ちの状況から南北交流軸による北口開発で南北の分断となっている福山駅を変えていく。
- ・福山市のまちづくりや観光関連の部局JR戦略で交流人口増加を目指す一手。
- ・枝広市長が財務省主計官として整備新幹線など担当した事でこのような早期の連携が可能となったと推察される。

賃貸マンション、月極駐車場
「空き」あります!

Consort homes

お問合せ

有限会社 DC 開発研究所

☎ 084-927-1185

〒720-0052 広島県福山市東町2-3-2